

講 義 要 項

授業科目		社会福祉 I		担当者	山田 晋
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義		2年次・後期
授 業 目 標					
社会福祉について認識を深め、社会資源を活用できる基本的知識を身につけることができる。					
単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. 社会福祉・社会保険とは	社会福祉を学ぶ意義について理解できる。	1. 社会保障制度とは 2. 社会福祉の制度とは 3. 看護職に必要とされる社会保険・社会福祉制度	2		講義
2. 社会保障制度と社会福祉	社会保障・社会福祉の概要を体系的に理解し、具体的な保障内容を理解できる。	1. 社会保障制度の概念・目的・機能 2. 社会保障の体系 3. 社会福祉の法制度 1)社会福祉の法制度の歴史 2)社会福祉サービスの内容と仕組み 3)社会福祉と福祉6法 4. 社会福祉の組織と実施体制 5. 社会福祉の従事者と担い手			
3. 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向	近年の社会や経済の変化を理解し、今後の社会保障・社会福祉の方向性について理解できる。	1. 現代社会の変化 1)人口、地域社会、家族・個人の変化 2)経済、雇用状況、の変化 2. 社会保障・社会福祉の動向 1)社会保障制度の動向 2)保健医療の動向 3)社会福祉の動向	2		講義
4. 医療保障・医療保険制度	医療保障制度の沿革と現在の制度の内容、今後の動向について理解できる。	1. 医療保障制度の沿革 2. 医療保障制度の構造と体系 3. 健康保険と国民健康保険 4. 保険診療の仕組み 5. 公的負担医療 6. 国民医療費の動向	2		講義
5. 介護保険・介護保険制度	介護保険制度の成立の経緯、制度の概要と今後の課題について理解できる。	1. 介護保険制度創設の背景と歴史 2. 介護保険制度の概要 3. 介護保険制度の課題と展望	2		講義
6. 所得補償について	所得保障制度の概要を学び、年金保険、社会手当、労働保険について理解できる。	1. 所得保障制度の仕組み 2. 年金保険制度の概要・仕組み・課題 3. 社会手当 4. 労働保険制度	2		講義
7. 公的扶助・生活保障制度	現代における貧困や低所得問題に対応する公的扶助について学び、制度適用の実態と動向について理解できる。	1. 貧困・低所得者の生活問題と社会福祉制度 2. 生活保護制度の仕組み 1)生活保護制度の目的・原理・原則 2)生活保護の種類と方法 3)生活保護基準と生活保護の実施 3. 低所得者対策	2		講義

単元名	目 標	内 容	時間	単位	授業方法
8. 社会福祉の分野とサービス	高齢者福祉、障がい者福祉、児童家庭福祉の各分野について実態と課題を学び、施策の展開について理解できる。	1. 高齢者福祉 2. 障がい者福祉 1) 障がい者(身体・知的・精神)の定義 2) 障がい者福祉の理念 3) 障がい者複視制度の変遷 4) 新たな法体系の整備 3. 児童家庭福祉 1) 児童福祉法 2) ひとり親家庭の支援 3) 少子化対策と子育て支援	2		講義
		修得試験	1	1	
参考文献等	1. 系統看護学講座 専門基礎分野健康支援と社会保障制度 [3] 社会保障・社会福祉、医学書院 2. 参考文献 国民の福祉と介護の動向、厚生労働統計協会				
評価	1. 単位修得試験 50点、レポート 30点、毎回の受講感 20点				
備考	実務経験：社会福祉の豊富な実務経験をもとに授業を行う。				